別紙第４　連結実質赤字解消の状況等

1　連結実質赤字額

（単位：千円）

区分＼年度	計画初年度の前年度	計画初年度（平成21年度）	平成22年度（第２年度）	平成23年度（第３年度）	平成38年度（実質最終年度）
当初計画　A		32,269,560	5,972	5,456	0
解消実績額　B		32,805,027	641,881	639,936	
現在計画　C		32,805,027	5,972	5,456	0
Ｂ－Ａ又はＣ－Ａ		535,467	635,909	634,480	0
早期健全化基準相当連結実質赤字額	915,266	937,502	1,023,941	993,657	691,592
連結実質赤字残額	32,294,035	0	0	0	0
再生振替特例債の未償還元金		32,199,000	32,199,000	32,199,000	0

2　連結実質赤字に係る年次計画

（単位：千円）

区分＼年度	平成23年度 計画額　A	予算額	当該年度決算額　B	翌年度繰越額　C	B＋C　D	D－A	備　考
⑴　一般会計等の実質収支　(A)	0	0	△ 587,873		△ 587,873	△ 587,873	地方税や地方交付税等の歳入確保及び徹底した歳出抑制に伴う実質収支黒字の増
⑵　⑴及び⑶以外の特別会計の実質赤字額　(B)	13,047	13,047	0		0	△ 13,047	
国民健康保険事業会計							医療費の減少に伴う歳出削減により収支が均衡した。
実質赤字額	13,047	13,047	0		0	△ 13,047	
⑶　公営企業会計の資金不足額　(C)	0	0	△ 46,215		△ 46,215	△ 46,215	
水道事業会計（法適用企業）							
資金不足額	0	0	△ 46,215		△ 46,215	△ 46,215	
下水道事業会計（法非適用企業）							
資金不足額	0	0	0		0	0	
⑷　⑴及び⑶以外の特別会計の実質黒字額　(D)	0	0	388		388	388	
老人保健医療事業会計	0	0	0		0	0	